

③ 山形＝名古屋路線

[取組事例]

- 取組種別：－
- 特徴：中京圏側から、山形県に対する観光目的地としての知名度が高くなく、継続的な観光誘客を図るために、双方のつながりを生かしたストーリーを作り、観光イメージの定着を図る。ビジネス需要については、サポーターズクラブ等の企業会員を取り込み、安定的な需要の創出を図る。
- 取組の内容：地方都市を結ぶ路線であるため、片側の送客（インバウンド/アウトバウンド）だけでは路線維持が困難な見通しであり、双方向について一定規模の需要を創出する必要がある。

[路線特性]

- 当該路線は、プログラム開始前まで運休しており、路線維持のためには運休前需要に対して約1万人の需要が不足する見通しである。しかし、旅行商品等による安定的な需要の取り込みが行われる仕組みができていないため、短期的な航空便利用の増加のみならず、両地域の観光・ビジネス交流そのものを拡大させる取組を行い、持続的な需要創出を図る必要がある。
- 地方都市を結ぶ路線であるため、片側の送客（インバウンド/アウトバウンド）だけでは路線維持が困難な見通しであり、双方向について一定規模の需要を創出する必要がある。

[取組の実施方法]

- 中京圏側から、山形県に対する観光目的地としての知名度が高くなく、継続的な観光誘客を図るために、双方のつながりを生かしたストーリーを作り、観光イメージの定着を図る。ビジネス需要については、サポーターズクラブ等の企業会員を取り込み、安定的な需要の創出を図る。
- 観光・ビジネス共に双方向で連携した実施体制の構築を図る。